

山元町産サツマイモ 世界へ！



山元町産サツマイモの香港への輸出が始まった。サツマイモを生産しているのは、山元町にある農業法人「㈱やまもとファームみらい野」。

同社では、福岡県に本社を置く商社と連携し、2021年2月と4月の2回、香港へ約6トンのサツマイモの輸出を試験的に行った。

輸出先の香港では「味わいがなめらかで、とても美味しい」と好評で、11月から本格的な輸出が開始され、2022年3月までの間に約120トンのサツマイモを輸出する。輸出される品種は「シルクスweet」と「紅はるか」の2種類。

また、「紅はるか」を使用した『なめらかはるか』、「シルクスweet」を使用した『しっとりシルク』の干し芋は、山元ブランド認証商品となっており、6次産業化商品として人気を集めている。

本格的な輸出が決定し、同社島田孝雄代表取締役は「今後、サツマイモの生産増大と面積拡大に力を入れていきたい」と抱負を語る。